

「今回が大阪の問題を解決する『最後のチャンス』です。二度目の住民投票の予定はありません」。橋下徹大阪市長率いる地域政  
党「大阪維新の会」のホームページにある「大阪都構想特設サイト」にはこう掲載されています。

大阪維新の会によると、同サイトは、大阪市廃止・解体の是非を問う5月の住民投票に向けて、「大阪都」構想を広く市民に訴えかけるために立ちあげたものだといいます。

## 言ったこと守らないのは誰？

# 4

今回が大阪の問題を解決する「最後のチャンス」です。二度目の住民投票の予定はありません。

「今のままで大阪が良くなるとは思われない」、「次世代にツケを残したくない」、「財政破たんによる増税や住民サービスのカットは困る」と思われる方は、今回が本当にラストチャンスです。賛成の投票をしてください。

「大阪維新の会」のホームページから

この中の「都構想賛成」の4つのポイントには、「今回が本当にラストチャンスです。賛成の投票をしてください」と今もはっきりと明記されています。橋下氏は、住民投票で「都」構想が否決されたにもかかわら

ず、11月の府知事と大阪市長のダブル選挙で再び公約に掲げ、民意に挑戦する姿勢です。「都」構想に反対した会派を「言ったことを守らない、言ったことを忘れてしまう人たち」「彼らには任せられない」（4日、大阪市）と主張する松井一郎大阪府知事（大阪維新の会幹事長）。しかし、言ったことを守らず、民意を無視しているのが維新の会です。彼らに大阪の未来を任せることはできません。

（笹）